全司法労働組合青年協議会発行「時の窓は 、青年みんなに配りましょう」

時の窓（ときのまど）

No.262

［青年協H P］
※ 時の窓バックナンバー掲載

２０２６年
３月１５日

INTERVIEW

最高に楽しい夏にしましょう！

―― 青年協議長／村上昇平

友好祭典開催までまで半年を切りました！4年に1度開催される友好祭典とは何か、目玉は何か、事務局長の秋山が青年協村上議長にインタビューしました!



目的それは、つながりをつくること

（秋山）今日はよろしくお願いします。
（村上議長）お願いします
（秋山）まずさっそくですが友好祭典って何でしょうか、どういった目的で行われるものなんでしょうか。
（村上議長）友好祭典は、全国の若手組合員が集まってレク活動を通じてつながりをつくるのが目的
（秋山）今回は岐阜で行われるわけですね。
（村上議長）岐阜です。これは4年に1度しか行われないので今回を逃すと次は2030年まで行われません。

目玉は4つ。鵜飼観賞、チーム対抗レク、ロープウェイ、そして十八楼

（秋山）友好祭典の目玉は?
（村上議長）友好祭典の目玉は4つあります
（秋山）1つは
（村上議長）まずは鵜飼　鵜飼の鑑賞があります。岐阜に住んでいる方でも観たことのある人は少ないと思いますし、普段の生活で観ることはないと思います。だからこそそして日本伝統の鵜飼を楽しんでほしい。
（秋山）4つあるうちの2つ目は
（村上議長）2つ目はチーム対抗のレクリエーション。何が面白いかって運動が得意な人もいれば苦手な人もいる。手先が器用な人もいれば不器用な人もいっぱいいる。そのなかで色んな能力を活かせる種目をたくさん行ってそれをチーム対抗で競うということをコンセプトに競技を作っている。メンバーの長所を生かして楽しんでもらえるかなと思っている。
（秋山）班内でコミュニケーションを取らないと勝つことはできない仕組みになるわけですか。
（村上議長）そういうことです。
（秋山）4つあるうちの3つ目は?
（村上議長）金華山への登山です。登山とはいってもロープウェイを使うので体力的にキツいということは全くない。なんと言っても山から見る景色。普段の生活ではなかなか味わえません。その景色で心を癒やしてもらえると考えている。
（秋山）岐阜の金華山といえば織田信長の岐阜城があった場所ですから、金華山の景色というのは信長も見た景色。これを我々も見るということになるわけですね。
（村上議長）そういうことです。
（秋山）では4つ目は何でしょうか。
（村上議長）4つ目は1番と言っても過言ではない目玉なんですが、十八楼温泉への宿泊になります。あのじゃらんでも、泊まってよかった宿ランキングで堂々の1位を獲得したことのある十八楼温泉に泊まることができる。
（秋山）ありがとうございます。楽しみですね。下見にもいかれているということでその感想どうでしょうか。
（村上議長）また泊まりたい。
（秋山）やはり看板に偽りなしというところでしょうか。

（村上議長）看板に偽りなし。行かなければ損。料理も美味しかった。
（秋山）鵜飼が目玉という話でしたが、これは昼間ですか？
（村上議長）これは夜なんです。
（秋山）夜ですか。どこから見るのですかね。
（村上議長）夜にホテルから鵜飼の場所には直結の通用口があるのでそこから船に乗って長良川に出ます。夜なので漁り火を焚いて明るくなっているところで鵜飼を見る。幻想的な、日本的な芸術です。
（秋山）伝統の鵜飼が見られるということで、鵜が魚を吐き出すところも見られるんでしょうか。
（村上議長）見られます!
（秋山）魚を獲っているところも見られるということで
（村上議長）そうですそうです。しかも貸切の船なので他のお客さんのことを気にすることもありません。船に乗っているのは全司法の青年だけなのでプライベートな空間で楽しめます。こんな機会は2度とありません。
（秋山）夕食もそこで食べながらということになりましょうか？
（村上議長）そうです。
（秋山）船上で夕食を食べながら夜の鵜飼を見るという企画なわけですね。

ロゴ誕生の経緯
何か形になるものを残したい。

（秋山）話は少し変わりますが今回物販にもなっているタオルのロゴの意味を教えていただければと思います。まず誕生の経緯としては?
（村上議長）私がAIの力も借りながらデザインしました。コンセプトとしては4年に1回であると同時に、青年協最大規模のイベントになるということで何か形になるものを残したい。というのが青年協常任一同の思いとしてあって、記念品としてハンドタオルを作りました。



記念品のハンドタオル

（村上議長）ロゴは岐阜ということで長良川、鵜飼の鵜、岐阜城が融合したデザインになっています。普段でも使えるようにシンプルになっています。
（秋山）そうですね。かっこいいですね。普段遣いできるデザインですね。

友好祭典に参加するには
お金は?休暇は?

（秋山）いよいよ参加したいとなった時の話なんですがお金ってどうなんでしょう。どのくらいかかるんでしょうか参加者は
（村上議長）ゼロです!0円です!
（秋山）ゼロですか。宿泊費交通費あると思いますがこれもゼロですか。
（村上議長）0円です。青年協が負担します。
（秋山）沖縄だろうが北海道だろうがどこからでもお金を気にせず参加できると。
（村上議長）そうです。参加人数に一定の枠はありますが皆さんから毎月組合費いただいているものを青年協としてこのような会で使わせてもらっているので、参加者は負担なく楽しめます。
（秋山）これは休暇は取る必要がありますか？
（村上議長）休暇はあります。日程は土日月（8月29日～31日）で行われるので月曜日（8月31日）については休暇を取る必要があります。

（秋山）友好祭典のみの参加なら日曜日の午後から月曜日の昼まで、同時開催される定期総会から参加なら土曜日の昼から月曜日の昼までとなるわけですか。
（村上議長）そうなります。
（秋山）参加したい場合誰に言えばいいんでしょうか。
（村上議長）お近くの支部役員に相談をしてください。
（秋山）期限はいつまでに言えばいいんでしょうか。
（村上議長）5月の中旬（5月15日）となってます。

全国の青年が集まる最高の体験へ

（秋山）最後に友好祭典に対する議長の思いをお願いします。
（村上議長）ほんとに楽しいです。全国の裁判所から集まる機会ってほんとにないんですよ。これが友好祭典では実現される。そして僕も過去に2回参加してますし、参加した人からももっと参加したい。もっと早く参加すればよかったと本当に多くの声をいただいています。なかなか普段仕事をしていると同じ件の同世代とも交流する機会が持てないかもしれないですけど、それが全国の人と知り合うことができて仕事にも活きること多いと思います。今回のつながりによって他庁の取扱を聞くことができるようになったり楽しいだけじゃなくて自分が今後仕事をしていくうえでもプラスになることしかない。全部でトータル130人が集まる規模になっています。今も続々参加希望の報告を受けています。1人で参加するこのが心細かったら、周りの同世代の組合員と一緒に行きたいと役員に相談してみてほしいです。最高に楽しい夏にしましょう!
（秋山）ありがとうございました。



記念品のクリアファイル

定期総会
友好祭典基本情報

🏛️第36回定期総会
📅日程
8/29（土） 12:30受付／13:00開始
8/30（日） 12:00終了予定
※終了後、そのまま友好祭典へ！
📍 会場・宿泊
長良川温泉 十八楼（岐阜市）
🧑⚖️ 参加について
各支部から 代議員1名（必須）
定足数の関係上、 全支部必ず選出をお願いします
🎉 2026 全国青年友好祭典
📅 日程
8/30（日） 13:30開始
8/31（月） 12:00終了予定
📝 参加申込み
5月15日（金）まで
TUNAG　コンテンツ
「2026定期総会・友好祭典」
https://tunag.jp/m/menus/295443
から報告！
ぜひ、岐阜で、会いましょう！

総研寮の洗濯機９台納品の裏側！！

時の窓Ｎｏ．２６０でご紹介した総研寮の洗濯機・乾燥機が故障したままの問題…昨年１２月に**洗濯機９台が納品**されたことがＴＵＮＡＧでお知らせされているところですが、実はこの実現の裏側には色々な出来事がありました。

今回は、総研寮の洗濯機納品の裏側をみなさんにお伝えします！！

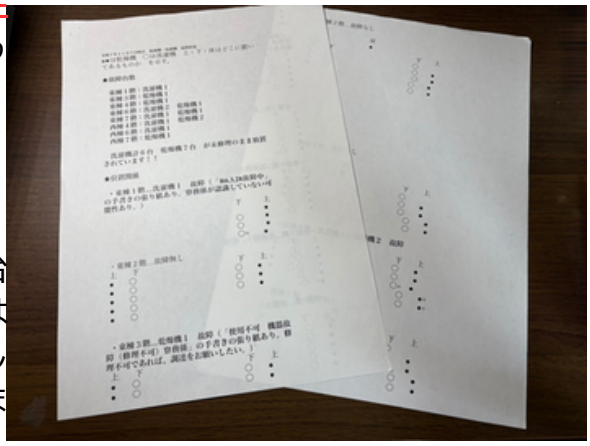
時の窓Ｎｏ．２６０、洗濯機納品のＴＵＮＡＧの記事（ＴＵＮＡＧ内で「洗濯機」で検索🔍）もぜひご覧ください👀

①総研生による故障台数調査！

今回の洗濯機納品に至るきっかけは、ある総研生の**「自分が住んでいるフロアの洗濯機・乾燥機が壊れすぎている。」**という気づきからでした。

その気づきから、周りの総研生にも洗濯機・乾燥機の使用状況を確認したところ、多くの人が故障による不便を感じており**総務課に故障の連絡が入っていないものもある**ことが判明！

「総務課に連絡が入っていないものも含めて、全ての故障台数を調査して報告すれば、総務課も危機をもってくれるのではないか」との考えのもと、どこの洗濯機・乾燥機が何台故障しているのかをまとめた調査結果を青年協に提供していただきました。おかげで、具体的な実情を把握することができました。



②調査結果とアンケートをもとに追及！

１１月１０日の最高裁交渉において、総研生による調査結果を武器に、洗濯機・乾燥機が多く故障しており総研生の生活に支障をきたしていることを主張してきました。

どこの洗濯機・乾燥機が何台故障しているのか、いつから故障しているのか、総研生の調査があったからこそ分かった**具体的な情報をもとに発言**できたので、説得力のある追及を行えたと感じました。



③人事局総務課長が実際に確認！

最高裁交渉を行った週のうちに、最高裁人事局総務課長（最高裁交渉の交渉相手だった裁判官）が、総研に行った際、洗濯機・乾燥機が実際に何台故障しているのかを**自分の目で確認**したとの報告がありました！

青年協の主張が、裁判所の人事権を実質的に握るポストを、しかもすぐに、動かしたという点に、感動を覚えました。



④そして納品へ！！

以上の出来事を経て、１２月に**洗濯機９台が総研に納品**されました！

１１月に交渉で要求し、１２月には実現！これほどのスピード対応を得たことは大きな成果です！

この成果を得て、改めて、**①みんなの要求があれば、環境は変えられる！②具体的な状況の報告があると、それが武器になり要求しやすくなる！**ということを実感しました。

